

# 6月 わんぱくだより

6月に入り、夏服に衣替えをすると、一気に季節の移り変わりを感じ、初夏へといざなわれる気がします。子どもたちも園生活に慣れ、明るい笑顔で色々な遊びに興味を示す姿も見られるようになりました。

梅雨というこの季節にしかできない事を遊びにも取り入れたいと思っています。

雨の音を感じたり、歌をうたったりもいいですね。

高温多湿の日が多くなると思いますが、体調管理にも気をつけ、規則正しい日々を過ごし、免疫力を上げていきたいと思ひます。

変異株ウイルスにも恐れず、引き続き「新しい生活様式」に対応していきましょう。



### ■今月のうた

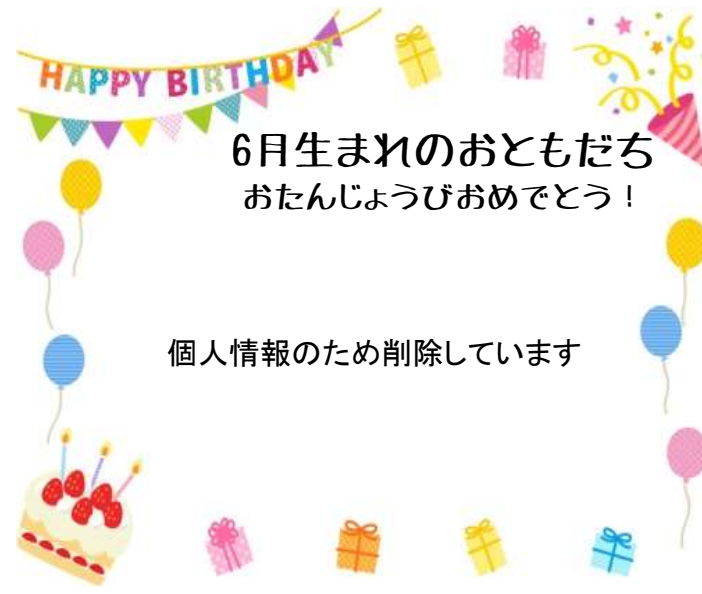
- ・ とけいのうた
- ・ かたつむり
- ・ かえるの合唱

### ■絵本

- ・ みんなおおあくび
- ・ ふくちゃんのすてきなパンツ
- ・ がちゃがちゃどんどん

### ■英語あそび

- 絵本
- ・ Smiley Face
  - ・ Brown Bear, Brown Bear, what Do You See?
  - ・ Today is Monday
- 歌
- ・ This Is The Way
  - ・ Rain, Rain, Go Away

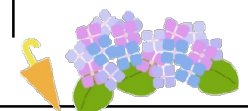


## 6月生まれのおともだち おたんじょうびおめでとう！

個人情報のため削除しています

### ■6月の予定

- |        |          |        |      |
|--------|----------|--------|------|
| 04日(金) | 遠足ごっこ    | 21日(月) | 身体測定 |
| 15日(火) | 避難訓練     | 23日(水) | 歯科検診 |
| 16日(水) | 内科健診     |        |      |
| 17日(木) | お誕生会メニュー |        |      |
| 18日(金) | 自然観察②    |        |      |



### うさぎ

#### 《のびのび保育in里山》

天候が心配されましたが、楽しみにしていたバスに乗って南部町の里山へ出かけることができました。

普段、外遊びに出かけると花壇やプランターの下を覗いてダンゴ虫やミズ探しをするのが大好きな子どもたち。

自然観察員の桐原さんに、南部町に生息する生き物(カエル、ザリガニ、オオサンショウウオ、など)を見せていただくと「なにかな？」と興味津々に覗き込み、ちょっと怖いなと思ひながらも触ってみたい気持ちで膨らみ自然と手が前に出て実際に触ってみることもできました。

そして、木々が並ぶ公園へ行って木の実や草花を手にとったり、川や池に住む生き物を探したりしながら散策を楽しみました。

園庭や散歩で行く公園では出会えない生き物や植物と触れあうことができ、五感をいっぱい使って自然を体験することができました。

『公園は滑り台があるところ』と思っていた子どもたち。すべり台の姿が見えなくて「公園はどこ？」と不思議そうでしたが、自然いっぱいの公園に行ったことで新しい体験ができたと思ひます。

2回目の里山での自然体験ではどのような姿を見せてくれるか楽しみです。



### りす

りす組に進級・入園されて早2ヶ月が経ちました。

子どもたちは、お友だちと顔を合わせてニコニコしたり、一緒に手あそびや絵本を見て楽しんだり、安心して過ごす姿が見られるようになりました。これから梅雨の季節となり、室内で過ごす日が多くなると思ひますが、室内でもたくさん体を動かして遊びたいと思ひます！！

#### 《お外あそびだいすき！》

天気の良い日には、散歩に出かけたり、園庭で遊んだりと戸外あそびを楽しんでいます。園庭では、うさぎ組さんと一緒にだんご虫探しをしたり、ごちそうを作って「はい！どうぞ！」と保育士に持ってきてくれたりします。だんご虫に触れる子が多く、見つけると捕まえ、お皿に入れ、お友だちと観察しています。

#### 《おいしいね》

給食の時間になると、椅子に座り、「まんま！」と言って給食を待っています。スプーンや手づかみ食でこぼすことも多いですが、「自分で食べたい」という気持ちを大切にしながら援助しています。



### ひよこ

気温の寒暖差や新しい環境に少しずつ慣れてこられ、ひよこ組の6人がそろそろ日も増えてきました。まだ一人あそびや保育者との関わりが多い年齢ですが、お友だちがあそぶ姿を見てまねっこしたり、同じおもちゃであそびたい様子が見られます。体を寄り添わせてあそぶところがほほえましいです。また、「バンザーイ」や「ハーイ！」と手を挙げるのが楽しくて、自分のじゅんぱんが来るのをにこにこして待っているような様子がとてもかわいらしいです。

食事の場面では、体調や個人差にあわせて調節したり、「もぐもぐ…おいしいね」と声をかけたり、スプーンを持って自分で食べたい気持ちを大切に、食事が楽しい時間になるように心掛けています。

これから感染症や夏かせなど流行する時期になりますので、子どもたちの様子をご家庭と情報交換して連携をはかりながら毎日みんなが元気に過ごせるよう見守って行きたいと思ひます。

